

石狩市過疎地域自立促進市町村計画（最終案）変更箇所等一覧表

ページ	変更事項	備考
P 9 ②産業の推移と動向	イ 地区別の産業の推移と動向 ・ 2 行目 変更前) 平成 1 7 年の <u>前回調査</u> より 変更後) 平成 1 7 年より	・ 文言修正
P 1 1 (3) 行財政の状況	①行財政の状況 ・ 1 行目 変更前) 行財政状況は、 <u>これまで取り組んだ</u> 「財政再建計画」 変更後) 行財政状況は、「財政再建計画」 ・ 1 1 行目 変更前) %となり、 <u>本市の経年変化では改善の傾向</u> 変更後) %となり、改善の傾向 ・ 2 0 行目 変更前) 返済など、 <u>本市に課せられた課題も多く、</u> 変更後) 返済などの <u>課題もあり、</u>	・ 文言修正 ・ 文言修正 ・ 文言修正
P 1 5 (4) 地域の自立促進の基本方針	・ 1 0 行目 変更前) 平成 1 7 年の合併を機に、 <u>両区には</u> 変更後) 平成 1 7 年の <u>市村合併</u> を機に、 <u>両区に</u> ・ 1 5 行目 変更前) <u>そこに住む</u> 住人が自ら 変更後) 住民が自ら ・ 1 8 行目 変更前) 課題に取り組むとともに、生活インフラの 変更後) 課題に取り組むとともに、 <u>北海道過疎地域自立促進方針などと整合性を図りながら、生活インフラの</u> ・ 2 0 行目 変更前) 地域づくりを進めて <u>いきます。</u> 変更後) 地域づくりを進めて <u>参ります。</u>	・ 文言修正 ・ 文言修正 ・ 文言追加 ・ 文言修正
P 1 6 (1) 産業振興の方針 (2) 農林水産業の振興	・ 1 行目 変更前) 厚田区及び浜益区 <u>においては、</u> 変更後) 厚田区及び浜益区は、 ・ 3 行目 変更前) 自然条件を <u>生かし、主として農林水産業と観光振興を柱とした産業振興を図っていくものとします。</u> 変更後) 自然条件を <u>活かし、主として農林水産業と観光振興を柱とした産業振興を図って参ります。</u> ・ 5 行目 変更前) J A との連携 変更後) J A <u>など</u> との連携	・ 文言修正 ・ 文言修正 ・ 文言修正

	・ 6 行目 変更前) グリーンツーリズムの<u>取組み</u>や直売所の 変更後) グリーンツーリズムの<u>取り組み</u>や直売所の ・ 7 行目 変更前) 安定化を<u>図っております</u>。 変更後) 安定化を<u>図ります</u>。 ・ 9 行目 変更前) 朝市の開催により、<u>週末には都市部の方々へ</u> 変更後) 朝市の開催により、都市部の方々へ	・ 文言修正 ・ 文言修正 ・ 文言修正
P 1 7 ① 農林業	・ 3 0 行目 変更前) 森林を<u>適切に管理</u>することは 変更後) 森林の<u>適切な管理</u>は ・ 3 1 行目 変更前) 発揮させること<u>になることから</u> 変更後) 発揮させる<u>ことから</u>	・ 文言修正 ・ 文言修正
P 1 9 農業生産額の推移	・ 平成 25 年 合計 変更前) 全体 2, 8<u>3</u>6, 207 変更後) 全体 2, 8<u>2</u>6, 207 ・ 平成 26 年 水稻 変更前) 全体 1, 034, <u>2</u>35 変更後) 全体 1, 034, <u>7</u>32	・ 数値修正 ・ 数値修正
P 2 0 ② 水産業	・ 1 行目 変更前) <u>日本海に面する</u>厚田区及び浜益区の水産業 変更後) 厚田区及び浜益区の水産業	・ 文言修正
P 2 1 ③地場産業及び商工業 ④観光及びレクリエーション	・ 2 行目 変更前) 消費の低迷、<u>金融不安の顕在化、公共事業の</u> 変更後) 消費の低迷<u>や公共事業の</u> ・ 5 行目 変更前) 取扱商品も日用品等<u>を取り扱っていることから</u> 変更後) 取扱商品も日用品等<u>であることから</u> ・ 4 行目 変更前) <u>また</u>、昨今の多様化する 変更後) <u>しかし</u>、昨今の多様化する ・ 6 行目 変更前) こうしたことから、<u>まずは</u>、合併により 変更後) こうしたことから、<u>市村</u>合併により ・ 2 0 行目 変更前) 地域活性化の<u>取組み</u>が必要 変更後) 地域活性化の<u>取り組み</u>が必要	・ 文言修正 ・ 文言修正 ・ 文言修正 ・ 文言修正 ・ 文言修正

P 2 6 (ウ) 計画	(1) 基盤整備 農業 日本型直接支払交付金事業 事業主体 変更前) <u>北海道</u> 変更後) <u>団体</u>	・ 事業主体変更
	(1) 基盤整備 林業 変更前) 私有林植栽等 変更後) 私有林植栽 <u>ほか</u>	・ 文言修正
	(1) 基盤整備 水産業 変更前) <u>ハタハタ増殖事業</u> <u>ウニ増殖事業</u> <u>アワビ等種苗放流事業</u> 変更後) <u>水産資源増養殖事業</u> <u>サケ、ニシン、ナマコほか</u>	・ 事業名変更
	<u>(4) 地場産業の振興 生産施設</u> <u>生産施設整備事業</u> <u>地場産物生産施設整備ほか</u>	・ 事業追加
	<u>(4) 地場産業の振興 加工施設</u> <u>加工施設整備事業</u> <u>地場産物加工施設整備ほか</u>	・ 事業追加
	(8) 観光又はレクリエーション 重点「道の駅」整備事業 郷土歴史資料の展示、農海産物 直売、特産品販売、地域活動拠 点、アウトドア・スポーツ活動 拠点など多様な機能を包括する 拠点の形成 <u>及び産業の振興に資</u> <u>する法人への出資</u>	・ 事業内容追加
P 2 7 (ウ) 計画	(9) 過疎地域自立促進特別事業 <u>食と農の未来づくり事業</u> <u>農業の振興を図るため、地産地消の取り組みや農産物エ</u> <u>キスパート養成事業などを行う。</u>	・ 事業追加
P 3 2 (ウ) 計画	(9) 道路整備機械等 変更前) 除排雪車両の購入等 変更後) 除排雪車両の購入 <u>ほか</u>	・ 文言修正
P 3 4 ③ 下水道処理施設	・ 2行目 変更前) 特定環境保全公共下水道事業に着手し、一部で供用開 始がされ、水洗化率の向上を目標に加入促進を図 <u>っ</u> <u>ており</u> 、今後も事業の推進が必要です。 変更後) 特定環境保全公共下水道事業の供用が開始され、水洗 化率の向上を目標に加入促進を図 <u>るとともに</u> 、今後 も事業の推進が必要です。	・ 文言修正

	・ 5 行目 変更前) 個別処理施設整備事業を計画的に推進する必要があります。 変更後) 個別 <u>排水</u> 処理施設整備事業を計画的に推進する必要があります。	・ 文言修正
P 3 7 (ウ) 計画	(7) 過疎地域自立促進特別事業 ・ 老朽施設等解体撤去事業 変更前) <u>使用を終えた遊休公共施設</u> の解体及び撤去を行う。 変更後) <u>老朽化した公共施設等</u> の解体及び撤去を行う。 (8) その他 ・ あつたふるさとの森整備事業 変更前) 森林、管理道路草刈等 変更後) 森林、管理道路草刈 <u>ほか</u>	・ 事業内容修正 ・ 文言修正
P 4 1 (ウ) 計画	(1) 高齢者福祉施設 老人ホーム 変更前) 施設改修等 変更後) 施設改修 <u>ほか</u>	・ 文言修正
P 4 4 (1) 教育の振興の方針	・ 3 行目 変更前) 改善に向けた <u>取組み</u> を行うとともに 変更後) 改善に向けた <u>取り組み</u> を行うとともに ・ 5 行目 変更前) その基本構想の理念として『自らの 変更後) その基本構想の理念を『自らの ・ 9 行目 変更前) <u>新たに設置した「総合教育会議」</u> に 変更後) <u>平成 27 年に設置した「総合教育会議」</u> に	・ 文言修正 ・ 文言修正 ・ 文言修正
P 4 5 ①学校教育 ②図書館その他の社会教育施設等	・ 3 行目 変更前) 合併後においては 変更後) <u>市村</u> 合併後においては ・ 1 1 行目 変更前) 努めていくことが極めて肝要 <u>であります</u> 変更後) 努めていくことが極めて肝要 <u>です</u>	・ 文言修正 ・ 文言修正
P 4 8 (ア) 現況と問題点	・ 1 行目 変更前) 厚田区では、 <u>開村以来多数の著名人を輩出しておりますが、とりわけ全国的にも著名な 4 名の厚田出身者にスポットを当て、平成 22 年 5 月に資料室のリニューアルを行ったところであり</u> 変更後) 厚田区では、 <u>ニシン漁で栄えた当時の様子を伝える厚田資料室を、厚田が輩出した 4 人の偉人(佐藤松太郎・子母澤寛・戸田城聖・吉葉山潤之輔)に特化した資料室として、平成 22 年にリニューアルを行ったところであり</u>	・ 文言修正

P 5 0 (ア) 現況と問題点	・ 2 行目 変更前) 最小単位である<u>ため</u>、住民生活の向上を<u>図る</u>ため 変更後) 最小単位である<u>ことから</u>、住民生活の向上<u>のため</u>	・ 文言修正
P 5 2 (ア) 現況と問題点	・ 6 行目 変更前) <u>平成 17 年の</u>合併を機に 変更後) <u>市村</u>合併を機に ・ 1 5 行目 変更前) 地域おこし協力隊を導入し<u>ました</u>。 変更後) 地域おこし協力隊を導入した<u>ことにより、地域資源の</u> <u>発掘や域内の交流機会の創出、地域活動支援などの取</u> <u>り組みが行われております。</u>	・ 文言修正 ・ 文言修正
P 5 4 事業計画（平成 2 8 年 度～ 3 2 年度） 過疎地 域自立促進特別事業分		・ 過疎地域自立促進 特別事業分（ソフト 事業）を抜粋して再 掲